

奈良県内における青いダンゴムシの発見報告について

野川 裕司

The report that pill bugs infected with irido-virus have been found in Nara Prefecture

Hiroshi NOKAWA

キーワード：オカダンゴムシ, イリドウイルス, 感染, ワラジムシ, 青いダンゴムシ, 奈良県

Key Word: *Armadillidium vulgare*, Iridovirus, infection, Woodlouse, Blue pill bug, Nara Prefecture

はじめに

オカダンゴムシ *Armadillidium vulgare* (以下、「ダンゴムシ」とする) は人家周辺などでもよく見かける我々にとって身近な生き物の1つである。そんなダンゴムシには、イリドウイルスに感染することで体色が鮮やかな青色になることが知られており、稀に発見されることがある(奥山・みのじ, 2013)。しかし感染経路や各地の発生状況など詳しい情報はよく分かっていない。

筆者は、橿原市昆虫館で令和4年1月から開催予定であった企画展「あつまれ! だんごむし」にて、青いダンゴムシを展示するため採集できる場所を探していた。そんなおり、これまで正式な記録のなかった奈良県内において青いダンゴムシの目撃情報を入手し発見することが出来たため、ここに報告する。

採集

2021年11月15日、青いダンゴムシの目撃情報があった奈良市内の国立大学法人奈良女子大学附属幼稚園へ筆者と池田大氏(橿原市昆虫館所属)の2名で赴いた。11月だったが当日は暖かく日中の気温は20℃を超えていた。

現地にて目撃情報の多い場所付近を探索したところ、通常のダンゴムシとクマワラジムシ(以下、「ワラジムシ」とする)は見つかるが、青いダンゴムシを見つけることは出来なかった。そこで搜索場所を少し広げてみたところ、目撃情報のある場所から十数メートル離れたウサギの飼育小屋の裏手にある斜面の枯草の下で青いダンゴムシと青いワラジムシを見つけることができた(図1)。

2時間ほどで、青いダンゴムシ及びワラジムシを15匹ほど採集し、イリドウイルスに感染していない普通のダンゴムシ及びワラジムシとともに現地で見つかった個体は全て展示用に持ち帰った。主に発見した場所は、草刈り後に刈った草を集めている場所であった(図2)。後日、土地の管理者に問い合わせたところ、当地では採集日以降も継続して青いダンゴムシが見つかることである。



図1 発見した青いダンゴムシ。

青いダンゴムシ

そもそもなぜ青い色になるのか。ウイルスの感染戦略として、イリドウイルスに感染した個体は地表の見つけやすい所に出現し、かつ色で目立たせることで鳥などの捕食者に食べられやすくしていると考えられている(奥山, 2020)。しかし、今回の発見場所は全て見つけやすい所ではなく枯草の下や草地とコンクリー



図2 青いダンゴムシを発見した草刈り後の枯草。

奥山風太郎, 2020. おどろきダンゴムシ図鑑. 79pp.
幻冬舎, 東京.

トの間など一般的に普通のダンゴムシが好んで隠れている場所であった。ダンゴムシが夜行性である事や当日の気象条件などにも影響を受けるだろうが、今回の観察だけで判断すると青いダンゴムシは常に見つかりやすい所で静止しているわけではなく、目立つ色に特別な効果があるようには思えなかった。

先に述べた通り、ダンゴムシがイリドウイルスに感染する経路はよく分かっていない。しかし今回観察した場所では、ウサギの飼育小屋付近にのみ青いダンゴムシ及びワラジムシが見つかったことから、何か関係があるのかもしれない。今後の調査が望まれる。

近畿地方での報告

国内の青いダンゴムシやワラジムシの発見地点を報告している鳥取大学農学部の唐沢重孝教授のまとめによれば、近畿地方での発見報告は兵庫県豊岡市と滋賀県野洲市の2カ所である(唐沢, 2022)。本報告により近畿地方で3例目の報告となり、奈良県内での報告は初となる。その一方で、奈良県内の他の地点でも個人伝聞の目撃情報はあり、今後も調査をすることで奈良県内での記録はまだまだ増えることが予想される。

謝辞

末筆ながら採集にご協力いただいた関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

引用文献

- 唐沢重孝, 2022. 青色ワラジムシ・ダンゴムシ情報.
Terrestrial Isopods in Japan, <http://warajimushi.com/Irido/Irido.php> (2022年2月20日閲覧)
- 奥山風太郎・みのじ, 2013. ダンゴムシの本 まるまる一冊だんごむしガイド~探し方、飼い方、生態まで. 143pp. DU BOOKS, 東京.